

介護中上級研修 介護過程の展開

介護職は、利用者主体の生活と自立を目指し、専門職として自律的に介護過程の展開を行うことが求められています。

介護過程とは、利用者が望む自分らしい、より良い生活と人生を実現するために、介護職として倫理観や価値観、専門的知識・技術をもってどのように関わるか、その思考過程を示すものです。介護過程の展開では、利用者の全体像を理解し、提供する介護の根拠を明らかにし、介護計画が立案され実施されなければなりません。本研修では、介護過程の展開を通して利用者理解を深めるためのアセスメント力を高め、介護現場でどのように実践して行くか学びます。

日時**7月6日(水)13:30~15:30****会場****オンライン (Zoom)****講師****田園調布学園大学 人間福祉学部
社会福祉学科 介護福祉専攻****教授 浦尾 和江 先生**

プロフィール/介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、認知症ケア専門士。児童養護施設、介護老人福祉施設、介護老人保健施設の実務経験を経て介護福祉士の養成教育に携わる。研究テーマは、誰もがよりよく生きるために必要なアクティビティ・サービスについて世代間交流プログラムや介護予防プログラムの開発。

研修内容

- ・ 介護職に求められる介護過程の展開とは
- ・ 観察・洞察するためのアセスメント力の必要性
- ・ 事例を用いた介護過程の展開
- ・ 介護過程を現場で実践するために

参加費：2,000円(会員)、4,000円(一般)

定員：20名

対象者：町田市内高齢者福祉施設・介護保険事業所職員

申込方法：6月22日(水)までに町田市介護人材開発センターのホームページから

お申込みください。ホームページ <https://machida-kaigo.org/>

Home画面⇒「学ぶ・資格」⇒「研修案内」⇒ 介護中上級研修「介護過程」
⇒「申し込み」



ホームページ

お問合せ先：

一般社団法人町田市介護サービスネットワーク
町田市介護人材開発センター

TEL:042-860-6071 Email:info@machida-kjkc.jp

